

Panasonic

地上・BS・110度CSデジタル
ハイビジョン液晶テレビ

WT5シリーズ

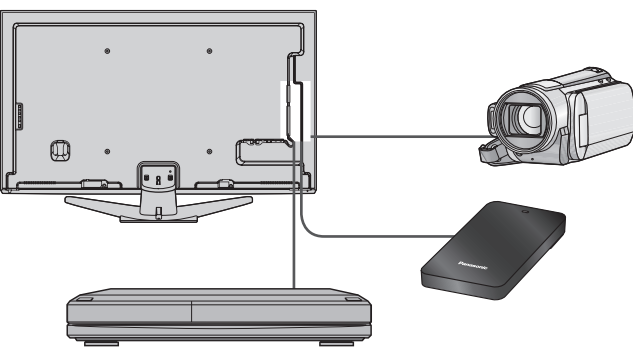
- 接続する機器側の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- よく使う操作は「かんたん操作ガイド」、使いかたや設定などの詳細は「基本ガイド」と「ビエラ操作ガイド」をご覧ください。
- 接続に使うケーブル類、コードなどは事前にご用意ください。別売のケーブルやコードについては、裏面の「ケーブル・コード一覧(別売品)」をご覧ください。
- ケーブル先端部および機器の形によっては、背面や側面の接続端子に接続できないことがあります。

接続ガイドの見かた

- (基本ガイド〇〇ページ)…詳しい解説は、基本ガイドをご覧ください。
- (ガイド〇〇〇)…詳しい解説は、ビエラ操作ガイドをご覧ください。

(例)(ガイド501)…リモコンで「5」「10」「1」を押す。

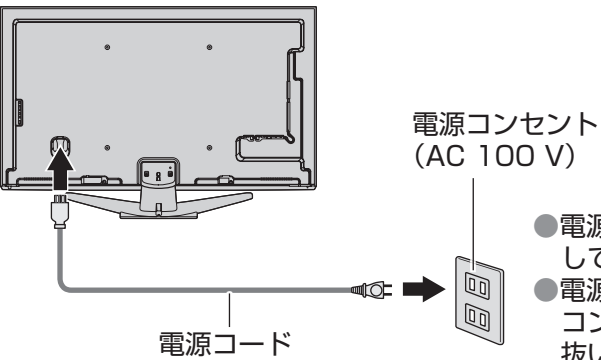
- 信号の流れを示します。



本機に接続できる機器については次ページをご覧ください。

いろいろな機器の接続 次ページへ

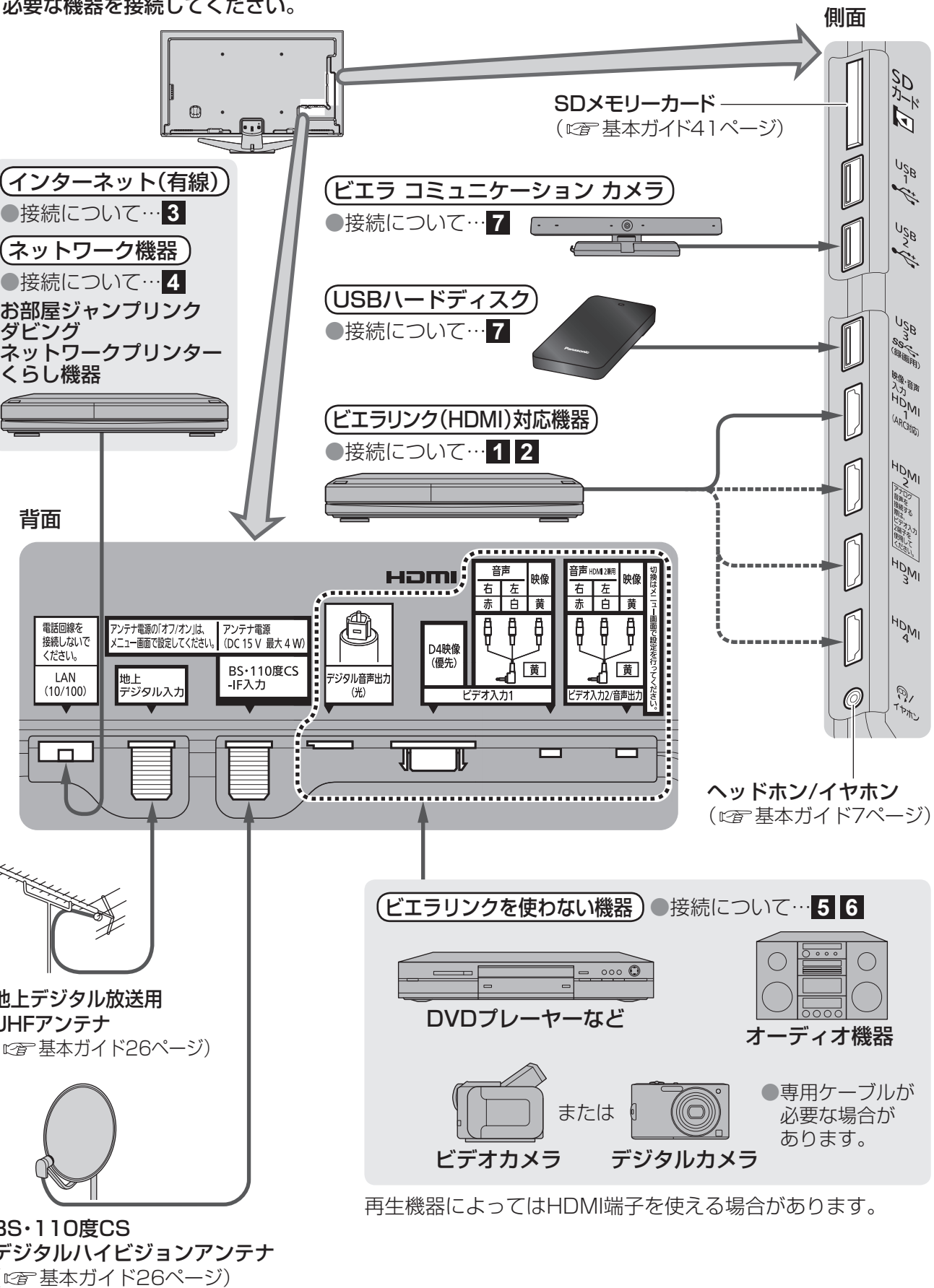
電源コードについて



- 電源コードはすべての接続が完了してから差し込んでください。
- 電源コードを外す場合は、必ず電源コンセント側の電源プラグを先に抜いてください。

いろいろな機器の接続

必要な機器を接続してください。



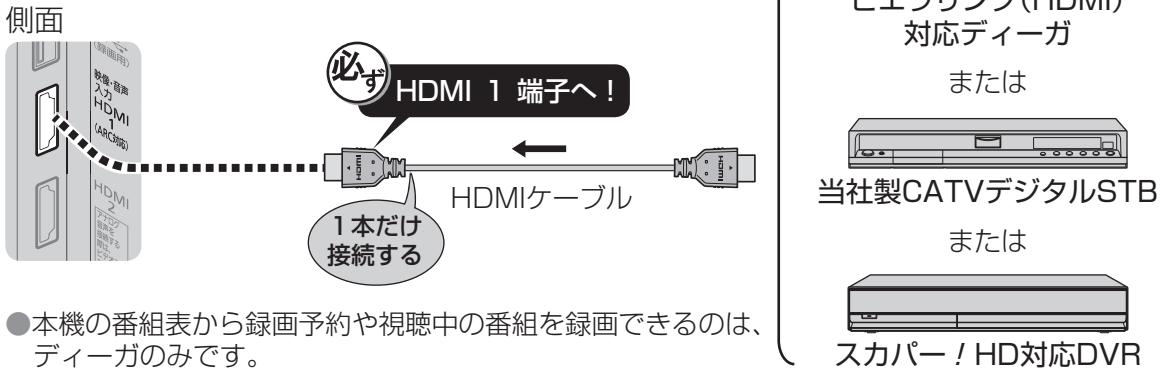
ビエラリンク(HDMI)対応機器を接続

1 ディーガなどの接続

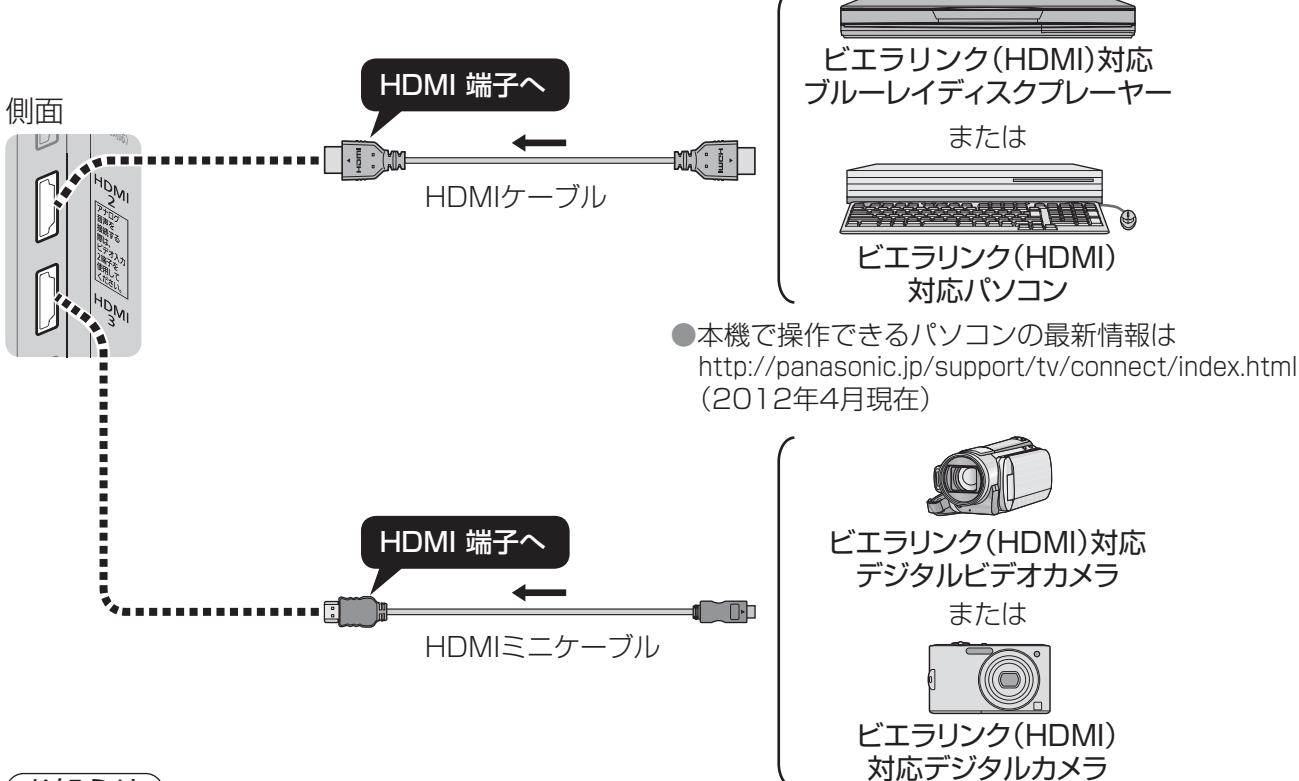
- ビエラリンク(HDMI)を使う (基本ガイド34ページ)
- HDMI端子について (基本ガイド51ページ)

- ビエラリンク(HDMI)で録画に使う機器は、HDMI 1端子に接続してください。
- ビエラリンク(HDMI)で操作できるのは、各機器につき1台です。同じ種類の機器を接続した場合、ビエラリンク(HDMI)で操作できるものは、番号の小さいHDMI端子に接続した機器のみです。

■ビエラリンク(HDMI)で録画に使う機器を接続する



■ビエラリンク(HDMI)で再生のみできる機器を接続する



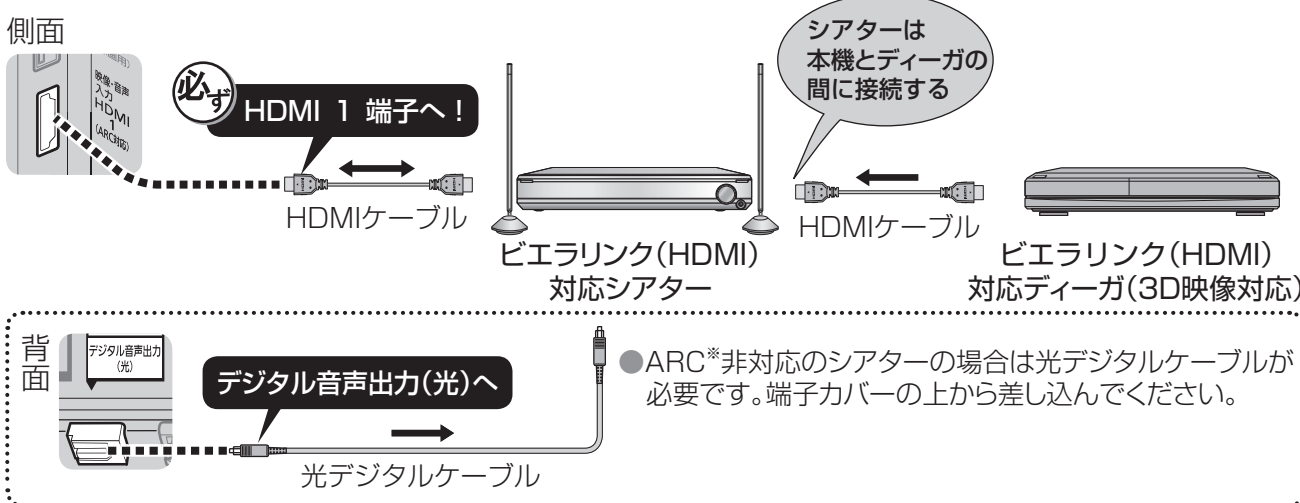
お知らせ

- HDMIケーブルは当社製を推奨します。
- HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。

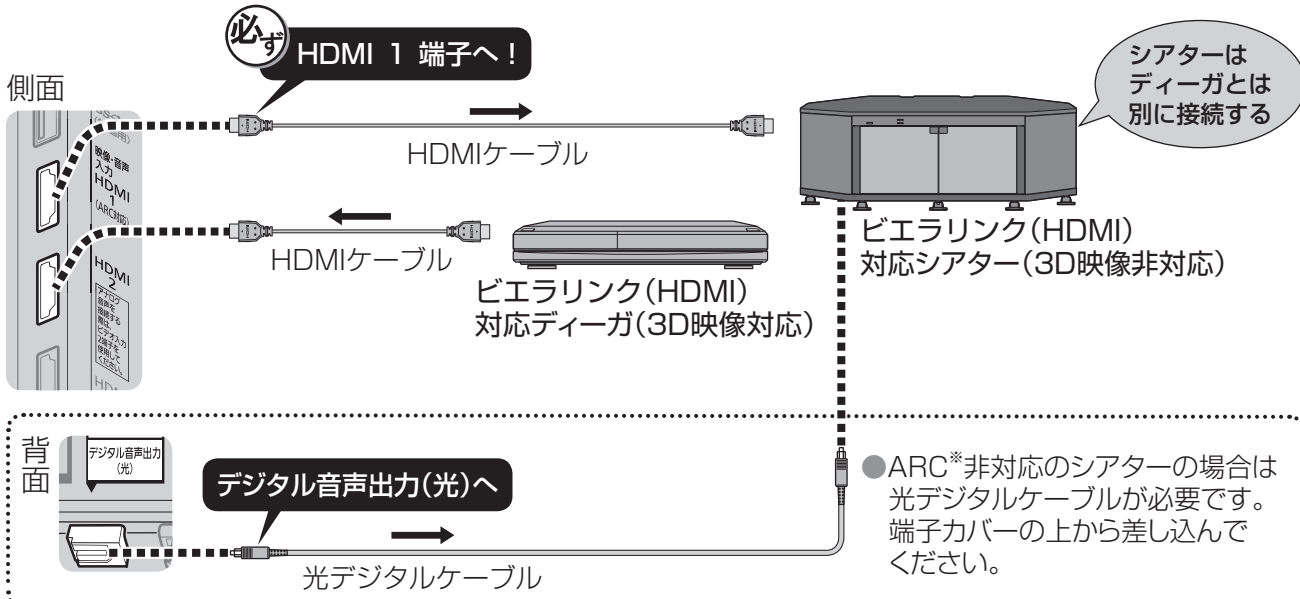
2 シアターとの接続

- シアターは、ラックシアターやサウンドセットなど当社製機器の総称です。
- 本機で操作できるシアターとディーガは各1台です。
- 3D映像を視聴するときは、HDMIロゴのある「High Speed HDMIケーブル」をお使いください。

■3D映像対応のシアターを接続する



■3D映像非対応のシアターを接続して3D映像を楽しむ



※ARC(オーディオリターンチャンネル)とは、本機のHDMI端子(ARC対応)からシアターのHDMI出力端子(ARC対応)にデジタル音声信号を送る機能で、光デジタルケーブルでの接続が不要です。

接続後の設定

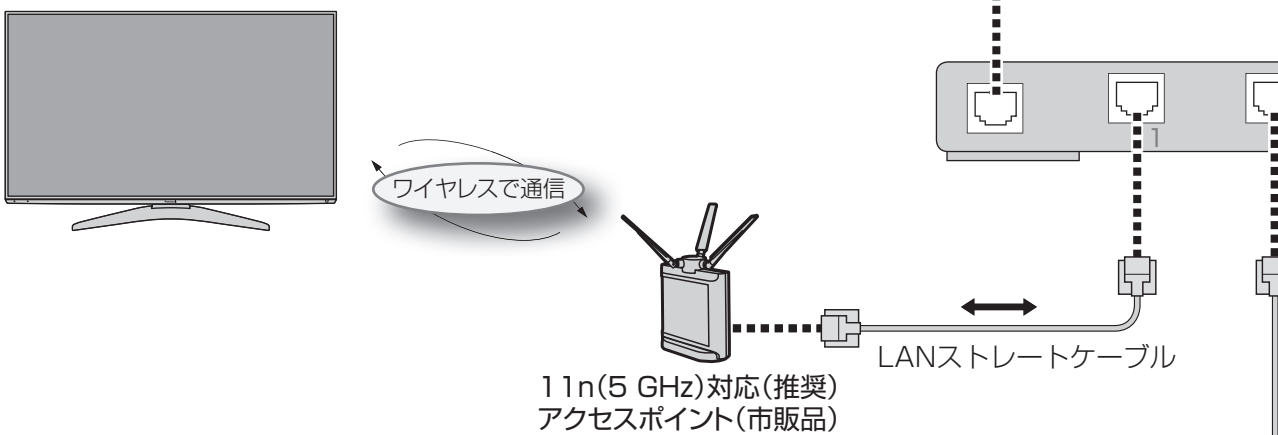
- 「ビエラリンク(HDMI)設定」の「ビエラリンク(HDMI)制御」を「する」に設定。(必須) (ガイド822)
- 機器を操作したときに、連動して本機の電源を「入」にしたい場合は、「ビエラリンク(HDMI)設定」の「電源オン連動」を「する」に設定。(ガイド822)

インターネット、ネットワーク機器の接続

3 インターネットへの接続

- インターネットへの接続は、プロバイダーや回線業者との契約内容に基づいて接続してください。(回線の種類は下欄参照)

無線LAN(本機に搭載)での接続



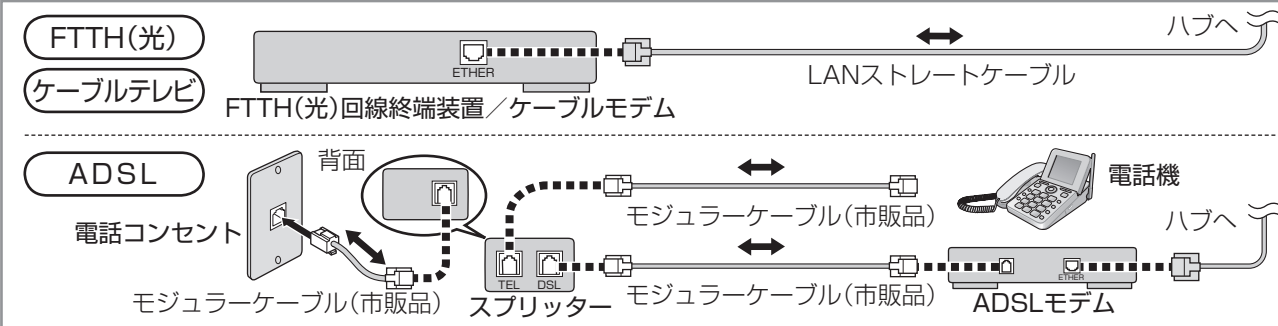
有線LAN(LANストレートケーブル)での接続



お知らせ

- インターネットへ接続する際は、パソコンでの設定が必要になることがあります。
- 無線LANとLANストレートケーブルの両方を接続することができますが、どちらで通信するかは、「接続方法」(2ガイド764)または「かんたんネットワーク設定」(基本ガイド56ページ)で設定してください。

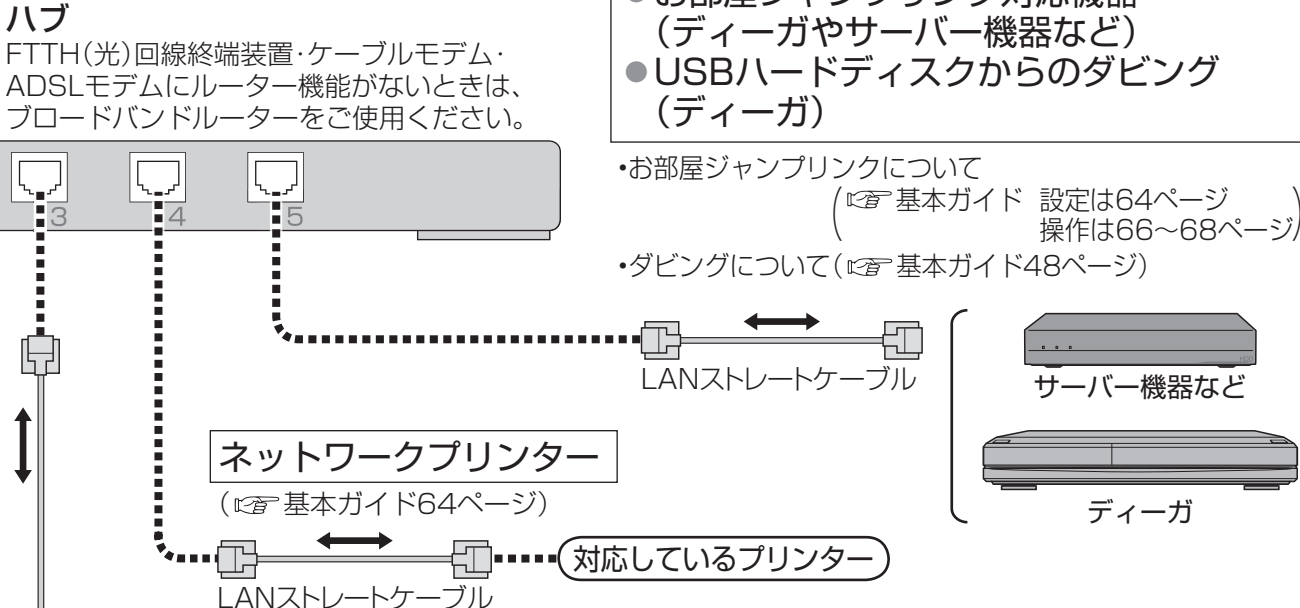
回線の種類と接続の例



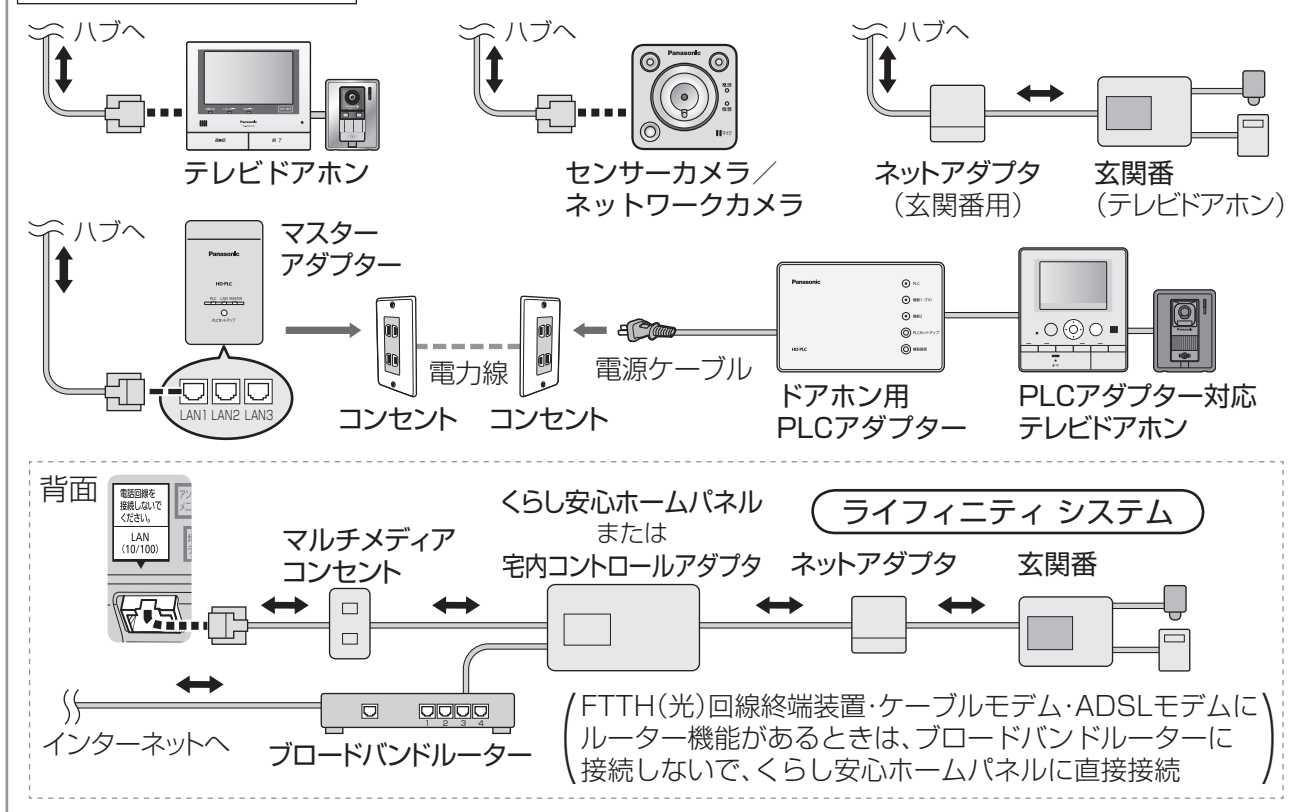
- 接続後は「かんたんネットワーク設定」を行ってください。(基本ガイド56ページ)

4 ネットワーク機器の接続

- 本機にハブまたはブロードバンドルーターを接続し、各ネットワーク機器を接続してください。
- 接続については、ネットワーク機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。



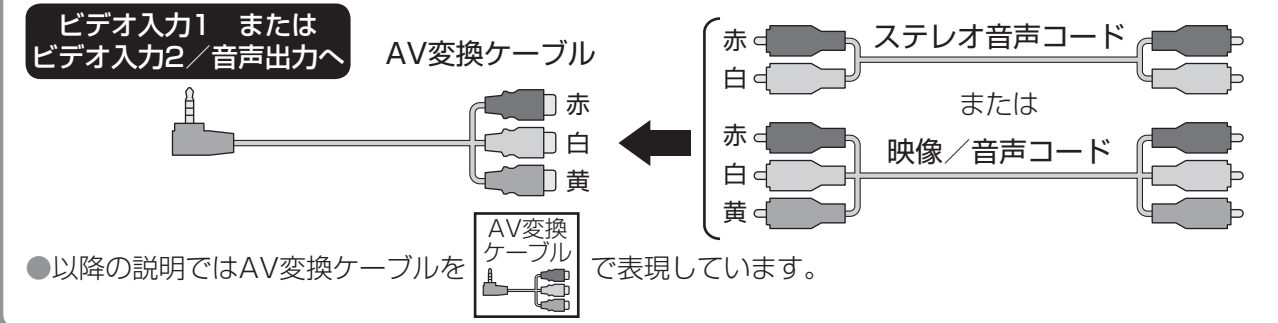
暮らし機器(当社製) (基本ガイド64ページ)



ビエラリンクを使わない機器の接続

AV変換ケーブル(付属品)について

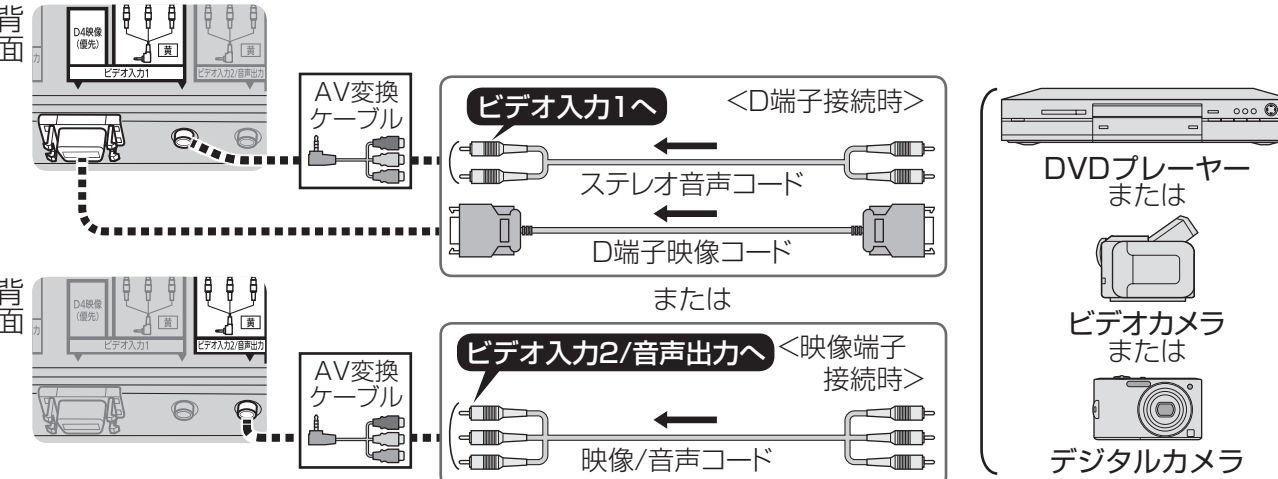
- ビデオ入力端子への接続は、付属のAV変換ケーブルをご使用ください。
- AV変換ケーブルをビデオ入力端子へ接続する際は、抜けないように奥までしっかりと接続してください。



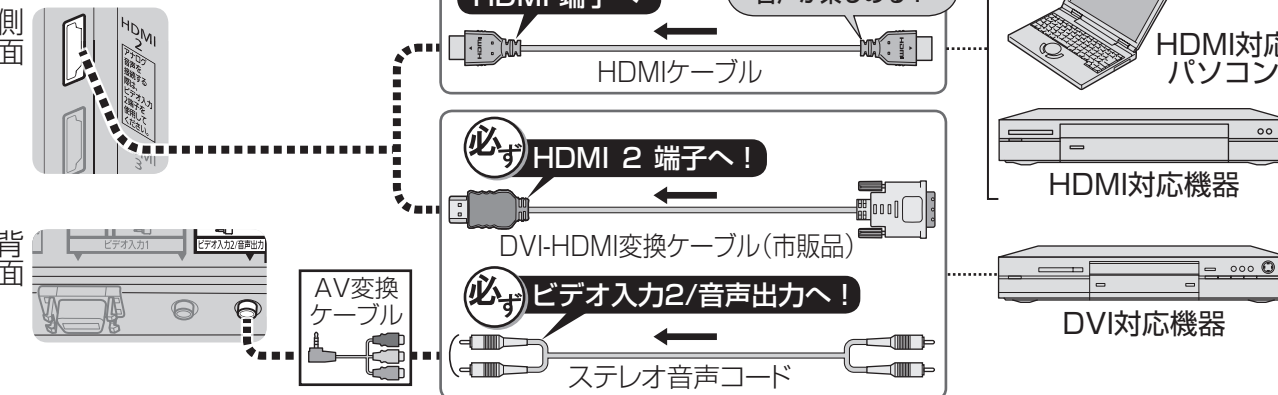
5 再生機器(DVDプレーヤーなど)の接続

D端子またはビデオ端子に接続する

- 接続する機器によっては、専用ケーブルが必要な場合があります。



HDMI端子に接続する



接続後の設定

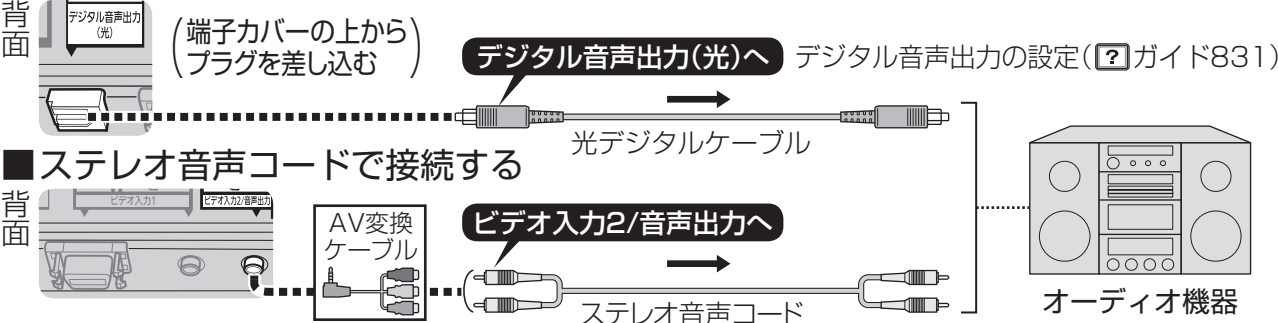
- ビデオ入力2/音声出力に接続時は「ビデオ2音声出力設定」(2ガイド842)
- リモコンの入力切換ボタンで選ぶ端子名を、機器に合わせて変えるには、「ビデオ入力表示書換」(2ガイド828)
- リモコンの入力切換ボタンで選ぶとき、接続していない端子を飛ばすには：外部入力スキップ設定「入力自動スキップ、HDMIスキップ」(2ガイド837)

ビエラリンクを使わない機器の接続

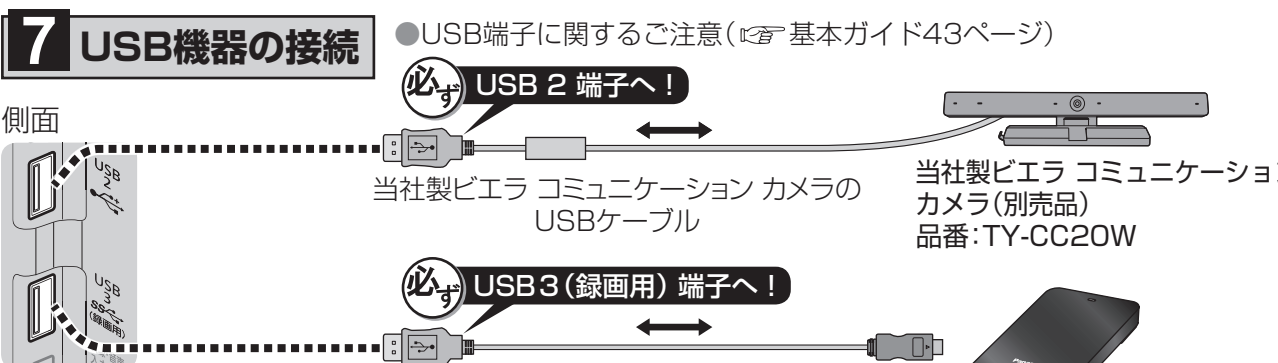
6 オーディオ機器の接続

- 接続できるオーディオ機器について(基本ガイド50ページ)

光デジタルケーブルで接続する<機器に光デジタル端子があるとき>



ステレオ音声コードで接続する



- 本機で動作確認済のUSB機器の最新情報は <http://panasonic.jp/support/tv/connect/index.html> (2012年4月現在)
- ※USB3.0対応のUSBハードディスクを接続するときは、USB3.0対応のUSBケーブルをご使用ください。

ケーブル・コード一覧(別売品)

接続する機器に合わせてご用意ください。

- HDMIケーブル RP-CDHS30(3 m)など
- HDMIミニケーブル RP-CDHM30(3 m)など
- D端子映像コード RP-CVDG15A(1.5 m)など
- D端子-ピン映像コード RP-CVCDG15(1.5 m)など
- 映像/音声コード RP-CVP3G20(2 m)など
- ステレオ音声コード RP-CAP3G20(2 m)など
- 光デジタルケーブル RP-CA2010(1 m)など

ケーブル・コード(別売品)は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。

CLUB Panasonic
Pana Sense
<http://club.panasonic.jp/mall/sense/>

携帯電話から
もお買い求め
いただけます。
<http://p-mp.jp/cpm/>